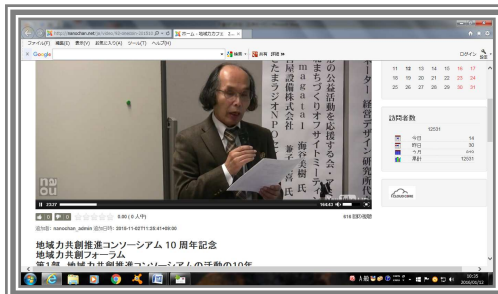


(活動報告書様式)

助成事業実施 団体名	地域力共創推進コンソーシアム		
実施事業名	R P C C 1 0 周年記念事業		
助成事業区分	※該当する事業名を○で囲んでください。 協働助成事業（一般型） 【県政課題名： 】 協働助成事業（テーマ希望型）【テーマ名： 】 ○ 団体支援助成事業		
団体の所在 市町村名	山形市	事業費及び 助成額	事業費 77,970円 助成額 28,500円



■事業目的

地域力共創推進コンソーシアムの活動は平成18年度山形県協働企画提案事業に採択されてスタートし、翌年から自主運営として継続してきて平成27年度に10周年を迎えている。事業コンセプトを“「コミュニケーション・プラットフォーム」の再生”と規定して3事業（One Coin 地域力カフェ、Yamagata 地域力ステーション、地域力倶楽部）をその目的/手段の関係を明確にして遂行してきました。10周年の節目にこれまで関わってきた方々と顔を合せて交流し、また、震災支援の実践者から事例を学ぶことを目的とする。

■実施内容

<記念フォーラムの開催>

第1部 「地域力共創推進コンソーシアム」活動の10年(平成27年10月24日開催)

- (1) 事業報告：地域力共創推進コンソーシアム活動の軌跡
- (2) 基調講演：地域活動のこれからを考える
- (3) パネルディスカッション
- (4) 交流会

第2部 連携支援モデル「東日本復興支援の連携・協働の事例に学ぶ」（平成27年11月21日開催）

- (1) 基調講演：「災害復興【住まい】夢構想」について
- (2) 事例紹介：宮城県石巻市ワタマ食堂建設への道のり
- (3) パネルディスカッション
- (4) 交流会

<フォーラムのWeb掲載情報>

第1部映像：
<http://nanochan.net/ja/video/92-onecoin-20151024>

第2部映像：
<http://nanochan.net/ja/video/94-onecoin-20151121>

■事業の成果及び今後の展望

「Face to Face のコミュニケーション」、「インターネットを通じてのコミュニケーション」「新聞掲載(告知、報告)」などを通じて第1部/第2部:計45名の参加者(目標:50名)を実現し、その内容をメルマガ、Web掲載(H P、youtube映像など)で不特定多数の方に情報提供できた。これまで関わってきた方々と顔を合せて活動の総括と意見交換ができ当コンソのミッション(地域に対してこれからどのように貢献をするか)の再構築の一助となり、また、震災支援の実践者から事例を学び意見の交流を通して今後の震災支援の参考にすることができた。

◆当コンソーシアム活動の掲載サイト(地域力倶楽部)
<http://blog.yamagata-npo-volunteer.net/~cb/>